しかま議会だより

第78号
令和3年11月15日発行

（絵）　児　玉　泰　隆

8月・9月会議

□令和２年度決算認定……２Ｐ
□決算認定審査全員特別委員会……６Ｐ
□令和３年度一般会計補正予算……10Ｐ
□教育長・教育委員の任命……11Ｐ
□一般質問（８名）……14Ｐ
□委員会活動レポート……23Ｐ
□新連載「風の人 土の人」……24Ｐ

☑既読済みチェック

四釜駅跡（現在）

この四釜駅は物流の中心で、米や炭を仙台へ、逆に仙台からは日用品や雑貨が入ってきました。

大和町の吉田・升沢地区の炭なども交易があった欠入（かけいり）地区経由で、この駅に運ばれキドッコの貨車に積んだようです。絹の道ならぬ、四釜「炭の道」があったなんて、ますます夢が広がります。

発行住所：宮城県加美郡色麻町四竈字北谷地41番地　TEL：0229(65)2157　Eメール／ gikai@town.shikama.miyagi.jp

歳入・歳出共に
前年度より10億円以上の増加
コロナウイルス感染症防止対策関連に9億円以上

9月会議

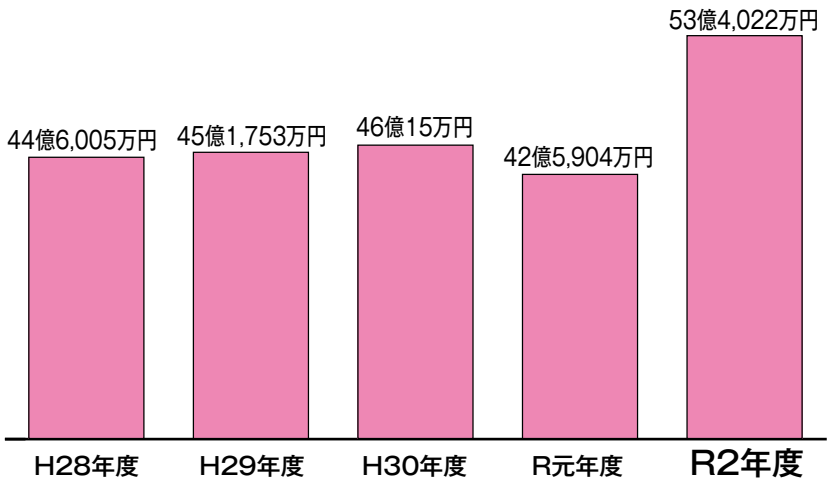
歳入総計　54億5,036万円
（前年度より）10億2千万円増

歳出総計　53億4,022万円
10億8千万円増

翌年度へ繰り越し　537万円
423万円減

実質収支額　1億477万円
5千万円減

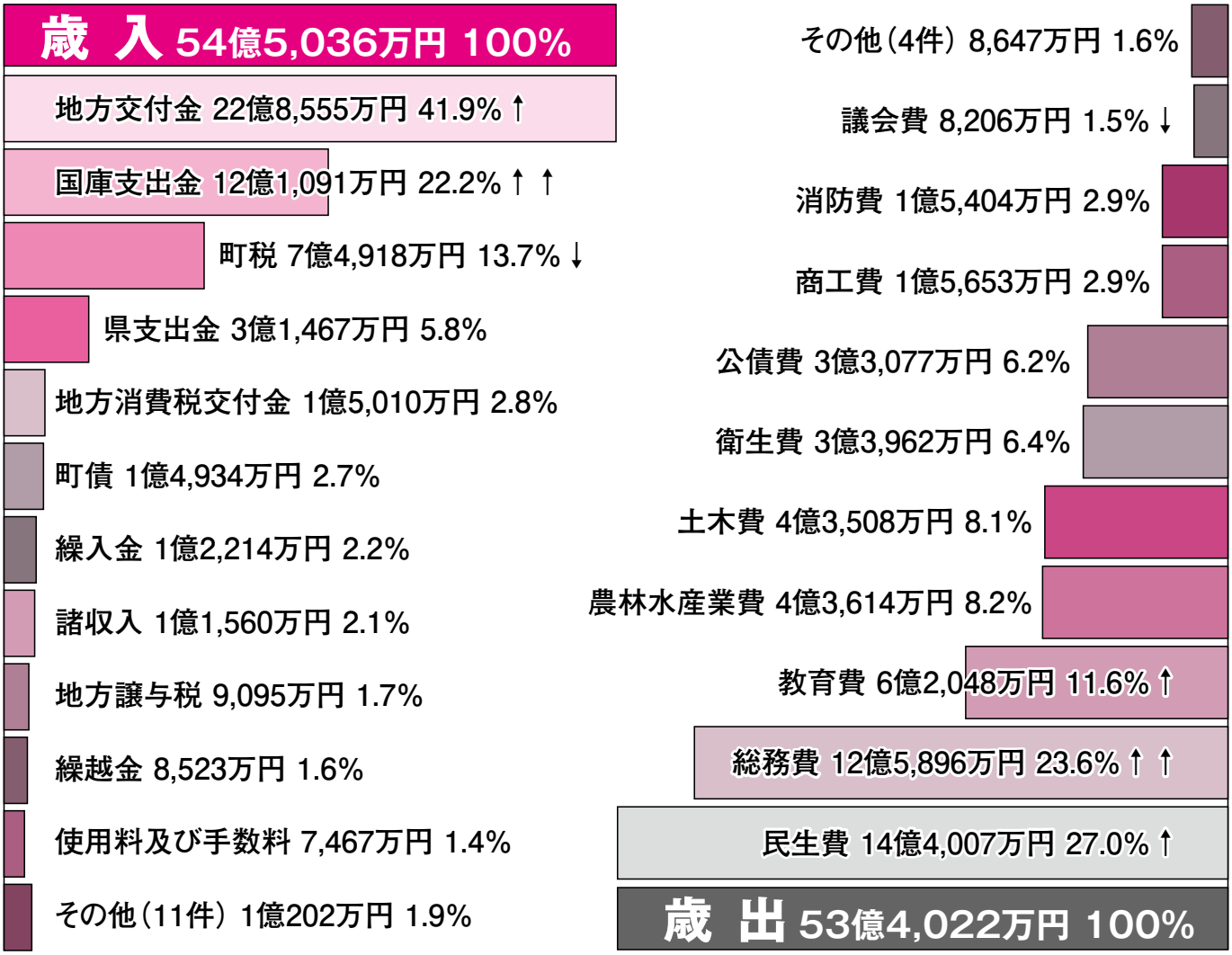
●最近５年間の歳出決算額の推移
（一般会計）



令和3年9月会議を9月7日から7日間開会しました。

令和3年度各種会計補正予算10件、令和2年度各種会計決算認定9件、教育長及び教育委員会委員の任命など6件、地方税財源の充実を求める意見書などを原案どおり可決。

令和2年度 決算のあらまし



【↑前年度より増えた主なもの・↑↑大幅増・↓前年度より減った主なもの】

町民一人あたりの町税額　113,426円

町民一人あたりの歳出額　808,511円

令和３年３月末（6,605人）1人当たり

●一 般 会 計●

●町の借金（町債）

現在高

36億7,985万円

1億6,172万円減

●貯金の状況（基金）

9億6,004万円

4,984万円減

監査報告

代表監査委員
早坂　仁一

審査に付された歳入歳出決算については
(1)決算の計数は正確であるか
(2)予算の執行が適正に行われたか
(3)財政運営が健全であったか
などに主眼を置き審査を行った。

審査の結果

適正妥当と認める。

決算の意見

町民の目線に立った安心で良質な町民サービスの向上に努めることを望む。

令和2年度　特別会計の決算状況

会計の種類	歳入額	歳出額	差引額	採決状況
奨学資金貸付基金	1,863万円	1,798万円	65万円	認定
工業団地整備事業	1億3,099万円	1億3,072万円	27万円	〃
国民健康保険事業	8億5,560万円	7億8,424万円	7,136万円	〃
後期高齢者医療	7,379万円	7,282万円	97万円	〃
介護保険	7億8,621万円	7億6,437万円	2,184万円	〃
介護サービス事業	264万円	206万円	58万円	〃
下水道事業	3億7,744万円	3億6,107万円	1,637万円	〃
水道事業	1億9,737万円	1億5,742万円	3,995万円	〃

令和2年度　色麻町財政の健全化判断比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
－ % (15.0%)	－ % (20.0%)	10.7% (25.0%)	101.8% (350.0%)

※（　）は早期健全化比率
※健全化判断比率4指標のいずれかが早期健全化基準以上となった場合、早期健全化団体として自主的に財政の健全化を図るため、財政健全化計画を策定し、議会の議決を経て速やかに公表すること等が必要となります。

令和2年度　公営企業会計の資金不足比率

会　計　名	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	－ %	20.0%
下水道事業特別会計	－ %	20.0%
工業団地整備事業特別会計	－ %	20.0%

※3つの特別会計ともに資金不足が発生していないため、数値の表示はありません。

総括質疑

一般会計決算

白井議員　健全化判断比率の中の「将来負担比率」が低くなったが、その理由は。

鶴谷総務課長　（計算式の）分母となる標準財政規模が、令和元年度と比較して1億7千万円くらい大きくなっているのが、大きな要因です。

白井議員　公債費償還のピークの年度は。

鶴谷総務課長　現状で把握しているピークは、令和4年度です。

白井議員　財政調整基金の積み立ての考え方は。

鶴谷総務課長　標準財政規模の20％を目途に考えております。

今野議員　令和2年度の税収が減った主な要因は。

遠藤税務課長　法人町民税と入湯税の減少は、コロナの影響、個人町民税の減少は、所得の減少と考えられます。

今野議員　これからの持続可能な財政運営は。

鶴谷総務課長　自主財源を上げていくことがポイントだと考えます。工業団地をオーダーメイドからレディメイド※に変えたのもその一つの政策かと思います。

※レディメイド　あらかじめ準備しておくこと。

議会懇談会中止のお知らせ

　コロナ対策のため、懇談会を中止することにいたしました。

　町民の皆様にはたいへんご迷惑をおかけいたしますが、時節柄ご理解をいただきますようお願いいたします。

決算認定審査全員特別委員会

委員長報告

山田康雄委員長

白井幸吉副委員長

事業目的の達成度、町民の福祉向上への視点に立ち、慎重に審査を行った結果、令和2年度色麻町一般会計ほか8会計について、全会一致をもって、全て原案のとおり認定すべきものと決定しました。

今後、自主財源の確保と事業のスリム化が必須な状況にあり、行政改革大綱に基づき、なお一層の行政改革と健全財政の堅持に努め、町民生活の安定と福祉の向上に努力されることを期待いたします。

尚、委員会として次の附帯意見を申し上げます。

1. 事業評価を明確にし、持続可能な財政運営と行政改革大綱の遂行を行うこと。
2. 委員会の指摘事項を、令和4年度予算編成に反映すること。
3. 結婚支援事業実施要綱の内容を確認し、精査すること。

総務課

交通安全対策費

?どのような募集をしているのか

問 交通安全指導員の定数が、13名に対して現在9名であるが、人数を増やす為にどのような募集をしているのか。

答 広報紙や隊員の方にも声をかけていただいておりますが、なかなか増えないのが現状です。引き続き募集を進めていきたいと考えています。

問 町の職員は入れないのか。若い職員が入ることによって職員の経験になるのでは。

答 職員が入るというよりも町民の方から入っていただけるように鋭意努力をしていきます。

（関連写真　左）

交通安全は指導員募集から

企画情報課

有線放送施設管理費

？設置状況は

問　有線放送の設置状況は。

答　約２０００世帯のうち約９割の世帯で有線放送が設置済みと認識をしています。

税務課

備品購入費

？購入内容は

問　感染症対策備品購入費38万５千円となっているが、何を購入したのか。

答　加湿空気清浄機３台、サーキュレーター３台、足踏み消毒ポンプスタンド３台、非接触温度計２台、長机５基です。

問　業者の選定と契約の仕方は。

答　３者見積りによる随意契約です。

教育総務課

事務局費

？相談件数は

問　色麻学園の生徒の様々な悩みに対応するソーシャルワーカーですが、相談件数は何件あったのか。

答　不登校の相談は小学校29件、中学校７件、友人関係で中学校５件、家庭環境の問題で小学校29件、中学校３件、心身の健康面で小学校３件、中学校３件、その他の相談で小学校40件、中学校59件です。

子育て支援室

民生使用料

？減額理由は

問　学童保育料で利用者は増えているのに、利用料が50万円ほど少なくなっているが減額理由は。

答　新型コロナウイルスの関係で、小学校の臨時休業中の利用料を減免したためです。

子育て支援事業費

？相談件数は

問　要保護児童対策地域協議会でＤＶ対策とあるが相談件数は。

答　相談件数は１８７件です。

問　１件でも相談件数を減らす為に今後どのように対応していくのか。

答　実務者会議など行いながら児童相談所や御家庭、転入先、転出先と引き継ぎ連携をしながら対応をしていきます。

町民生活課

税番号制度管理費

？交付率は

問　マイナンバーカードの交付率は。

答　令和２年４月１日で、交付率は９・０％です。令和３年４月１日で22・７％です。

問　今後どのように交付率を向上させていくのか。

答　ホームページや広報紙等でマイナンバーカードを取得していただけるよう進めていきます。

産業振興課

町有林補償料

？内容は

問 町有林補償料29万5千円の内容は。

答 株式会社グリーンパワーインベストメントさんの風力発電の調査で風況観測で土地の貸付けを行っており、その場所の伐採補償料です。（関連写真　下）

農業振興費

？取得者は

問 狩猟免許の取得者、ゼロの理由は。

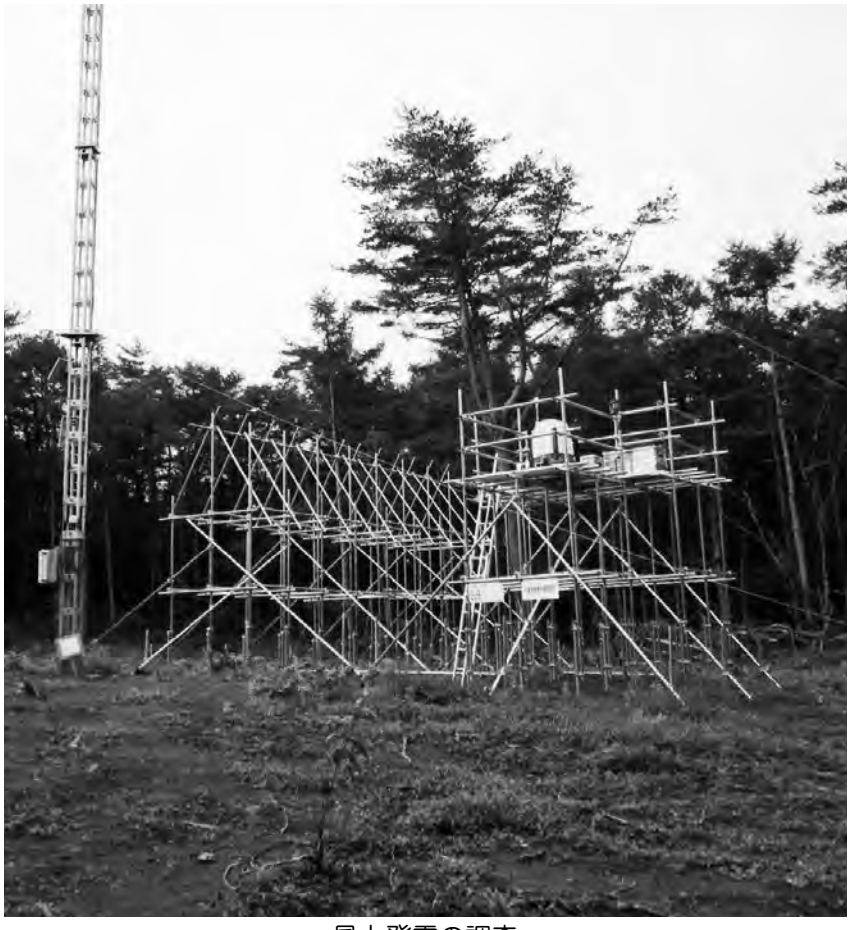
答 第1種狩猟免許は銃器を扱うということで、誰でもすぐ免許を取れる訳ではないので取得者がいないと考えています。

平沢交流センター管理費

？事務事業評価は

問 かっぱの湯で6400万円以上の経費がかかっている。担当課はどのような事務事業評価をしているのか。

答 指定管理を導入し運営をしており、効率的に運営をしながら多方面への積極的な誘客活動を行っています。その中で、月ごとにイベントを組んだり、スタンプラリーを実施し有効に施設を活用し、利用者が増加してきたものと判断しています。ただし、令和2年については新型コロナウイルスの影響で利用者が大分減っている現状です。



風力発電の調査

保健福祉課

老人福祉費

？対象者は

問 高齢者等タクシー利用助成事業の対象者と利用状況は。

答 対象者が111人で利用者は62人です。

問 49人の方が利用をしていないが、その理由は。

答 近くに住んでいる息子さんや娘さんが送迎をしてくれているのでタクシーは利用しないとのことです。

社会教育課

公民館費

？活用した地区は

問 地域コミュニティー推進事業5万5千円支出されているが、活用した地区と内容は。

答 3地区で利用いただきました。志津地区の収穫祭で9千円、向町地区の地区民パークゴルフ大会で1万6千円、一の関地区の活力ある地域づくり振興事業で花火の打ち上げに3万円助成しました。（関連写真　下）

色麻保育所

色麻保育所費

？事業内容は

問 保育所地域活動事業で高校2年生インターンシップと実習生の受入れという事業があるがその内容は。

答 インターンシップは加美農高生の1人の実習体験。実習生は仙台白百合大学、聖和短期大学から各1名を受入れました。

清水保育所

清水保育所費

？受け入れは

問 清水保育所での保育所地域活動事業の受入れは。

答 インターンシップは要請がなかったので実施しませんでした。実習生については聖和学院短期大学、誠真短期大学、盛岡大学から各1名を受入れました。

ウイルスを蹴散らす花火

9月会議

令和３年度

一般会計補正予算

予算総額に3億9,958万5,000円を追加し47億9,195万1,000円に

追加補正された主な事業

庁舎警備業務委託料	１７８万円
定住促進奨励金①	１５０万円
加美郡保健医療福祉行政事務組合負担金	２億３，１３９万円
補装具給付費	１５０万円
広域入所委託料	６４９万円
子育て応援給付金②	９００万円
予防接種委託料及び扶助費③	３９９万円
新型コロナウイルスワクチン接種委託料④	１，６５９万円
一時保管牧草農地還元業務委託料⑤	２，２８１万円
時短営業協力金⑥	２，１７８万円
除雪関連事業費	２，０２０万円
大原５号線拡幅工事費⑦	１，８００万円
電柱等移転補償費⑦	２１０万円

※１万円未満切り捨て

①定住促進住宅取等補助金50万円の３件分です。
②児童手当受給者に対し児童１人当たり10,000円を支給するものです。
③令和２年度同様にインフルエンザワクチン予防接種料の一部を助成するものです。
④新型コロナウイルスワクチン接種委託料の休日加算分等です。
⑤福島第一原子力発電所の事故により汚染され一時保管していた牧草のすき込み処理を行うものです。
⑥緊急事態宣言および蔓延防止等重点措置に伴い営業時間短縮要請に応じた飲食店に対し、協力金を支給するものです。
⑦大原工業団地の造成に伴い拡幅工事が必要となった大原５号線関連の工事費等です。

拡幅工事が施工される大原5号線

一般会計補正予算質疑

庁舎警備業務委託料

問 178万6千円大幅に増額されているがどのような理由からか。

答 休憩時間における警備員の配置について他県で労働基準監督署から指摘され、時間帯によって警備員の交換要員を配置することになったためです。

広域入所委託料

問 当初予算では広域入所見込み者数が11名でした。今回の補正予算で649万1千円増額されているが、補正後の広域入所見込み者数は何名となるのか。また、委託施設の所在地はどこか。

答 幼稚園が12名、小規模保育施設が3名で合計15名となります。

また、広域入所委託施設の所在地は加美町と大崎市になります。

問 広域入所を希望する方が多いということは、これから整備する認定こども園計画にも影響を及ぼす。どのような理由で広域入所を希望するのか詳細に把握する必要があると考えるが。

答 広域入所を希望する理由として保護者の勤務先や、施設の教育方針などが考えられます。

子育て応援給付金

問 給付対象者をどのように考えているのか。

また給付額を1万円とした根拠はどこにあるのか。

答 児童手当受給者を対象に考えています。

給付額はこれまでのコロナ関連の給付金等を精査し決定しました。

一時保管牧草農地還元業務委託料

問 一時保管牧草の農地還元場所と面積及び処理量はどの位になるのか。

また、地権者の同意や周辺住民への説明会の開催は計画しているのか。

答 小栗山字大日蔭地内で面積は6・3ha、処理量は111トンです。

説明会については、民有地であり営農行為の一環として実施することから、考えてはおりません。

問 令和元年度に同様の事業を実施した際は予め全員協議会で説明しているが、今回開催しない理由は。

答 民有地に営農行為の一環として実施することから、全員協議会は開催しませんでした。

大原5号線拡幅工事費

問 拡幅工事を実施する延長と、拡幅後の道路幅はどのようになるのか。

答 延長は270メートルで、路側帯を2メートル拡幅し道路幅員を9メートルにします。

除雪車両等借上料

問 除雪作業を開始する際の積雪量と、委託業者に対する指導はどのようになっているのか。通勤時間帯前には作業を完了すべきではないか。

答 バス路線は10センチメートル以上、それ以外の路線は15センチメートル以上の積雪量を原則としていますが、吹きだまりなども考慮し除雪作業を開始します。

また、通勤時間帯前には除雪作業を完了するよう、業者を指導して参ります。

教育委員会教育長の任命に同意

半田宏史氏
（北大地区）

教育委員会委員の任命に同意

佐藤邦雄氏
（宿地区）

ご活躍を期待いたします

8月会議

令和３年度 一般会計補正予算

予算総額に2,027万9,000円を追加し43億9,236万6,000円に

令和３年定例会８月会議を８月19日に開会し、条例の一部改正１件、令和３年度補正予算２件を全会一致で可決しました。

補正された歳出の主なもの

鳥獣被害対策緊急支援事業交付金①	７６万円
事業継続支援金②	１，６００万円
町営住宅修繕料③	２００万円

※１万円未満切り捨て

①イノシシの被害を防止するため、メッシュ柵および電気柵を設置する経費の補助金です。

②新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業収入が20％以上減少した事業者に対し支援金を交付する事業です。

③町営住宅の小破修繕等に要する経費です。

質疑

問 認定こども園整備事業に係る選定委員会委員はどのようなメンバーとなるのか。

答 町関係者６名、外部評価委員（子ども子育て会議委員、教育委員、保育所・幼稚園保護者）７名を予定しています。

問 認定こども園事業者選定の基準となる仕様書は、どのような内容になっているのか。

答 審査項目の基準は法人の運営状況、教育・保育内容、職員の確保・配置計画、地域との交流などを考えています。

問 鳥獣被害対策緊急支援事業でワイヤーメッシュ柵及び電気柵をどの程度整備する計画なのか。

答 今年度はワイヤーメッシュ柵１万６，２００メートル、電気柵を３，６００メートル設置する計画です。

問 事業継続支援金の交付事業者を80事業者と見込んでいるが、具体的にどのような事業者を対象とするのか。

また、一月でも20％以上の減収となれば対象になるのか。

答 町内に事業所がある中小企業者全般で商工業者、製造業者、建設業者、電気・ガス・水道事業者、卸売業者、運送業者などが対象となります。

また、一月でも20％以上の減収があれば該当いたします。

認定こども園建設予定地（笠松は残ります）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業で、次の事業を実施します。
（8月・9月会議一般会計補正予算）

事　業　概　要	事　業　費
鳥獣被害対策として侵入防止柵を設置する事業	76万円
事業収入が20%以上減少した事業者に対し支援金を交付する事業	1,600万円
インフルエンザワクチン予防接種の一部助成事業	399万円
児童手当受給者に対し児童1人当たり10,000円を給付する事業	900万円
商工会事業のかっぱ市への助成事業	49万円

※１万円未満切り捨て

“プロの味を自宅で” １年ぶりのかっぱ市

工業団地整備事業特別会計関係

８月会議
予算総額に1億1,030万円を追加し3億2,765万7,000円に

主な歳出の追加補正

- 重　機　借　上　料：　150万円
- 工業団地造成工事費：１億800万円

９月会議
大原工業団地造成工事（２工区）請負契約の締結について

- 契約の目的　令和３年度大原工業団地造成工事（２工区）
- 契約の方法　条件付き一般競争入札
- 契約の金額　96,800,000円
- 契約の相手方　宮城県加美郡加美町字蓮田48番地
  旭興業株式会社
  代表取締役　浅　野　新　一

一般質問

色麻の未来をどうする

8人の議員が問う

❶ 河野　諭議員……15P
①夢教室について
②妊産婦医療費助成制度について
③コロナ禍における生活困窮者の支援について

❷ 相原 和洋議員……16P
①事業実施における財政との関係での行政評価・効果・検証について

❸ 佐藤　忍議員……17P
① SDGs（持続可能な開発目標）について
②色麻型農業の確立について
③温暖化防止新エネルギーについて

❹ 白井 幸吉議員……18P
①認定こども園整備方針について
②定住化促進政策について

❺ 福田　弘議員……19P
①高齢者世帯等の熱中症対策について
②大滝野営場周辺及び林道・登山道等の環境整備について

❻ 小川 一男議員……20P
①情報通信施設について
②農村環境改善センター改修工事について

❼ 天野 秀実議員……21P
①改善センター改修工事への対応について
②道命線改修工事にともなう水田の湿害について
③下水道事業について

❽ 大内 直子議員……22P
①風力発電について
②色麻町の新型コロナ対策について
③地域おこし協力隊について

「議会だより」に掲載する一般質問の内容は、紙面の関係上、質問を要約し、掲載しています。
掲載されていない質問項目について知りたい方は、議会事務局に会議録がありますので閲覧下さい。

河野　　論議員

Q 妊産婦医療費助成制度導入を
A 国へ助成制度の創設を働きかけます

河野　他の県では、妊産婦医療助成制度を導入し、定住促進につなげている自治体があります。医療費助成内容は、「皮膚科」「眼科」「耳鼻科」「歯科」「薬局」で、定期検診や薬の処方などです。まだ宮城県内では行っていない政策です。新たな定住促進の先駆けを行っていくべきだと思いますが。

町長　今後、妊産婦支援の拡充として、産婦健診の費用助成を検討しており、子どもを生み育てることができる環境の整備は重要と考えております。

妊産婦の方々の支援の一つとして医療費助成制度もあるかと思いますので、国へ助成制度の創設の働きかけを行い、もう少し、動向を注視しながら検討して参りたいと考えております。

妊婦さんにやさしい町を

Q 総合支援資金を借りている方に支援を
A 1世帯につき10万円を支援していきます

河野　本町においても、コロナ禍で生活困窮者が出ている状況であり、社会福祉協議会で生活に困っている方に特例貸付を行っているが、令和2年度、3年度現在で何人が利用しているのか。

町長　令和2年度は緊急小口資金（10万円）で14件、総合支援資金（2人世帯以上で最大60万円）が3件、令和3年度では緊急小口資金が5件、総合支援資金は6件と伺っております。

河野　緊急小口資金を借りている方には、町で生活安定再建支援金（10万円）を支援しているから大丈夫だが問題は総合支援資金を借りている方だ。

政治というのは、困っている人、そして弱い人を助ける為にあるものだと思う。総合支援資金を借りている方にさらなる支援はできないか。

浅野保健福祉課長　昨年同様、1世帯につき10万円を交付し支援して参りたいと考えております。

河野　コロナの影響で収入が減った事業者には20万円を支援し、生活が困窮しお金を借りないと生活できない方には10万円の支援では、バランスが悪いと思うが。ふるさと納税の基金を取り崩せば町で十分支援できると思うが。

町長　弱い方、生活が大変な方に支援をするというのは理解できますが、町で出来る範囲もあるのでご理解を賜りたいと思います。

Q 事業のアニュアルレポート※1等の作成はしないのか

A 要望したことには、応えていきたい

相原　和洋議員

相原　事業施策を実施し、どのような基準で具体的に検証し、行政効果及び評価を結果としているのか。

町長　事務事業評価において、事業の活動量及び成果を計る指標や目的の妥当性・有効性・効率性達成度を検証し、その上で廃止・縮小・改善かつ継続・現状維持・拡充の五段階から次年度以降の方向性を決定し、予算編成の参考としています。

相原　行政は「最小の経費で最大の効果」を上げる責任がある。その数値の観点から自治体におけるアカウンタビリティ※2をどう果たすのか、町長の考える事業のビジョンが見えてこない。
今後の考えは。

町長　将来の展望を見出すために農業と工業が共に互いに相乗効果を出して、交流人口を増やし、町の活性化を計りたい。

相原　財政面から捉えた事業のあり方は（補助金活用も含めて）。

町長　事業とは政策の実現の為の手段であり政策実現への貢献度が期待できる事業を優先して予算化すべきと考えています。毎年の予算編成において財源に限りがあるため様々な候補の中から予算化する事業を厳選しています。また、補助事業と単独事業を明確に区別して扱っています。

相原　町長が考える政策と財政の健全性・公益性・継続性はどのようなものなのか。判断基準等はあるのか。

町長　財政の健全性については、財政力指数や経常収支比率、健全化判断比率等の指標に設定された目標値や類似団体等との比較などを判断の基準としています。公益性については社会全体の利益に資するか否かという点で数値化が難しいです。

相原　財政の健全化を計る上でも財務諸表を判断指標としてどのように活用していくのか。また、セグメント※3分析や事業別にフルコストを表記したアニュアルレポート等を作成して事業分析・検証してみることが必要だと思うがどうか。

町長　要望されたことには、応えていきたいと思います。

※１アニュアルレポート：年次報告書
※２アカウンタビリティ：説明責任
※３セグメント分析：より細かい単位で、コストなどの分析を行うこと

佐藤　　忍議員

Q 子どもと孫のためにSDGsの取り組みを

A いままでやってきたことがSDGsです

佐藤(忍)　SDGsは、2015年に国連サミットでの合意で策定された17の目標と、169個のターゲットからなる持続可能な社会づくりを2030年までに達成するというものですが、町長の考えと取り組みは。

菅原企画情報課長　SDGsの達成そのものを目標とした施策、事業を新たに企画、実施するというよりは、長期総合計画に掲げた施策を基本として取り組みます。

佐藤(忍)　いままでのやり方では間に合わないから、個人・組織・企業・団体・自治体・県・国・世界中すべての人で17の目標を達成するため努力しようと、169のターゲットを設定しているのです。

これは、我々の為でなく「私たちの子ども・孫のために経済・社会・環境を維持させよう」という取り組みです。本町もレベルアップした考え方が必要と思うが。

町長　町としては、「すべての人に健康と福祉を」と「すみ続けられる町づくりを」の2つを意識してやっていきたい。

Q 地区集会所に太陽光発電・蓄電設備を

A 多額の工事費や維持管理費の関係で困難

佐藤(忍)　わたしは、「エネルギーの地産地消・地域間での融通」を実践している東松島市の、スマート防災エコタウン事業のSDGs取り組みに興味を持っております。温暖化防止・災害時の防災拠点として、地区集会所に太陽光発電設備及び蓄電設備の導入が必要ではないか。

町長　多額の費用がかかるので、町での設置は困難です。各自主防災組織が中心となり、災害時における停電対策の強化を図っていただきたい。

佐藤(忍)　新エネルギーについてですが、化石燃料に頼らないようにするため、一般家庭向けに薪ストーブ・ペレットストーブの導入奨励が必要だと思うがどうか。

山田産業振興課長　ストーブの性能や不適切な利用によっては、逆にCO_2や有害物質の発生もあるかと見ております。現時点での導入奨励は考えておりません。

Q 送迎を考えたこども園予定地か

A 子育て会議の意見を尊重しました

白井　幸吉議員

白井　色麻学園が現在地にあるのは、町の中心地で送迎や通学の利便性や公平性を考えた結果の場所と考えるが、なぜ予定地が色麻幼稚園の場所なのか。

町長　子ども・子育て会議の答申を踏まえ、現在の色麻幼稚園にしました。

白井　場所決定では送迎も重要である。仕事などのために朝と夕方の預かりの利用者は、バス利用でなく自ら送迎を行う。兄弟ならば学園とこども園両方への送迎になってしまうなどの問題が生ずる。子ども・子育て会議に説明して検討されたのか。

今野子育て支援室長　認定こども園になっても、今の幼稚園のスタイルになるため、あらためての説明、検討はしませんでした。

白井　こども園計画の概要版1枚だけの配布では説明不足だ。町民の理解を得たと考えているのか。

町長　現状では、座談会などの開催は難しいので、概要版の配布を行った。
理解度の判断は難しいが、町の方針を示したものと受け止めて下さい。

白井　講堂を仮設に利用すれば、園舎を解体してから望む場所に建設できる。講堂利用は検討したか。

町長　検討はしません。講堂は避難所になっており、他の施設には使えません。

白井　事業者が提案する施設やこども園運営について、町の考えにこだわりをもって望むべきだ。

町長　施設や運営は事業者が決定することになります

が、現在の預かり対応は譲れません。

Q 定住化策は新アイデアが重要

A 民間活力での住宅造成を検討

白井　町が実施している定住化に関する政策は何か。

町長　住環境整備の支援、子育て支援、企業誘致による雇用創出などを定住化促進と捉え、取り組んでいます。

白井　定住化では空き家バンクの活用があるが、町のホームページ情報のグレードアップが必要ではないか。

町長　情報開示による安全性の問題があった。今後、登録者に限って詳細な情報提供を検討します。

白井　定住化政策は新アイデアが重要だ。以前の定住化住宅造成の話はその後どうなったのか。

町長　定住化として、計画を進めたいと思います。

白井　財政を踏まえ、町有地などを民間活力で開発する手法の考えはあるか。

町長　その提案は充分検討したいと思います。

白井　旧大村分校跡地や大原集会所隣接地の町有地は、開発し易いと考えるが。

町長　旧大村分校跡地を分譲地との考えは持っており、民間活力も含め検討したいと思います。

福田　　弘議員

Q エアコン設置助成制度の創設は
A 他の自治体の動向を見極めたい

福田　地球温暖化の影響により近年の暑さは尋常ではありません。近年の暑さをどのように認識しているか。

町長　年々暑さが厳しくなってきていると感じています。

また、全国各地で大雨などの被害も多く、不安定な気象状況であると危惧しています。

福田　高齢者の多くは、1日の大半を自宅で過ごしており、暑さも感じにくく高温でも普段と同じように生活し、特別の対策が取られず自宅で熱中症になりやすい。

高齢者の見守り事業の一環として、高齢者一人世帯などのエアコン設置状況を調査する考えはないか。

浅野保健福祉課長　これまでそのような調査を実施したことはないので、内部で検討させていただきたい。

福田　近年の猛暑により熱中症で救急搬送される高齢者が多発していることから、65歳以上の高齢者のみで構成されている世帯などに対して、エアコン設置費用の一部を単独事業として補助している自治体が既にある。

県内の他の自治体に先駆けてそのような事業を創設する考えはないか。

町長　県内の市町村の動向を見極めさせていただきたい。

Q 林道・登山道等の補修対策は
A 敷き砂利等を考えています

福田　大滝野営場に設置しているバンガローの破損が著しい。修繕計画はどのようになっているのか。

町長　修繕が必要な箇所は把握しており、来年度に向け事業費の算出を行っています。

福田　令和元年の台風19号被害で通行止めになっていた嶽山林道が通行可能となったが、嶽山林道から先の林道に被害箇所が残っており、車での走行が困難な箇所が多く見受けられる。

船形連峰は本町の観光スポットでもあり多くの登山愛好家が訪れるので、どのような対策を講ずる考えなのか。

山田産業振興課長　路肩の草刈りについては8月下旬に実施しました。

また、嶽山林道から先の国管理の林道については森林管理署と協議し、部分的にはなりますが町でも敷き砂利などを実施し、対処したいと考えています。

破損が著しいバンガロー

Q 多目的ホール床の膨(ふく)れ対策は
A 修繕方法を検討したい

小川　一男議員

小川　農村環境改善センター改修工事の多目的ホール床の膨れについての現状をどのように認識しているのか。

町長　現状では、多目的ホールの床の膨れは今のところ範囲が広がった等の変化はありません。見映えは良くないが当初のままと認識しています。

令和2年度の多目的利用件数は94件、1940人でコロナ感染症で利用件数は減少しました。

三密回避のため多目的ホールを利用している状況ですが、床の膨れに関する話は寄せられていません。

小川　今後の具体的な改善対策を考えているのか。

町長　床全体のシートを新たに張り替えても、湿気により今回と同じようになることも考えられます。

また、最初に膨らみを確認してからほとんど変化がなく、使用にも支障がないということなので現状のまま使用したいと考えています。

今後使用していく中で、シートつなぎ合わせ部分が離れるなど補修の必要が発生した時に、併せてシートと床の接着補修を行いたいと考えています。

小川　改修工事に対する認識が甘いのではないか。

今回の改修工事は瑕疵(かし)物件であり、早急に改善すべきではないか。

町長　どのような方法で修繕できるか検討したい。

できるだけ早く対応方法を調べたいと思う。

Q 公共施設の通信施設は
A 総務省通信局と協議します

小川　公共施設に設置した情報通信施設は、現在どのようになっているのか。

町長　情報通信施設は36の公共施設に46の無線機を設置し、6箇所の基地局から電波を送信し供用を開始しました。

しかし、電波の干渉等により不安定な状況にありました。

平成25年4月の供用開始から6年経過した平成31年には、2箇所の基地局の故障が発生しましたが、財政的な負担を考慮し残り4箇所の基地局で公共施設間をカバーすることとしました。

令和2年度の保守点検ではさらに2箇所の基地局でも不具合が認められ、供用から8年が経過する本年度は、基盤の故障や設備の不具合がさらに顕著となっている状況です。

総務省東北総合通信局と引き続き対策を協議します。

小川　この施設の保守点検等に毎年多額の費用が計上されています。今後どのように検討するのか。

町長　情報通信施設については、技術面・費用面を含めて運用が可能か、不可能かを検討します。

また、この公共施設間で運用している情報通信施設は、総務省が所管する「災害に強い情報連携システム構築事業」に係る補助金を活用しています。したがって、今後の運用方法等については、

天野　秀実議員

Q 欠陥工事を改善せよ

A 業者に責任なし、そのまま使用したい

天野

改善センター改修工事にともなう床の膨らみへの対応について、町当局としては様子を見ているところだとのことですが、あれからすでに数年経過しています。

どのように善処されるおつもりなのか伺います。

町長

多目的ホール床について、最初に膨らみを確認してから変化はなく現状のまま使用したいと考えています。

床全体を新たに振り替えても、湿気により今回と同じになると考えています。

床の膨らみがみられる多目的ホール

Q 湿害対策に全力を

A 調査に基づき対処します

天野

道命3号線改良工事にともなう水田湿害についてはたいへん苦労されている町民の方々がいるにもかかわらず、具体的な回答はいただけておりません。

また、担当課からも現在でも様子を見ているとのことですが、工事完了はすでに数年前、様子見が長すぎますが結論は出ましたか。

町長

今年4月下旬に所有者宅に伺い、稲刈り後に調査すると回答しました。

対策については、田がぬかるんでいる状況が続くようであれば湧水対策を行います。

湿害でぬかるんだコンバイン跡

Q 風力発電20年後の対策を

A 慎重に判断し進める

大内　直子議員

大内　八森山風力発電計画で、事業者は土地を何年間借り上げる見込みですか。

今野町民生活課長　事業者が取り組む事業のため、詳細についてはわかりません。

大内　事業者が作った「（仮称）ウィンドファーム八森山事業計画について」という冊子は、町民の目に触れる形で何回も配られています。そこに、事業期間は20年と明記されています。

では、事業期間が過ぎて撤去する場合の処分方法・撤去費用については。

今野町民生活課長　事業者が取り組む風力発電事業のため、詳細についてはわかりません。

大内　色麻町の土地を使って行われるこの事業について、他人事のような回答でしたが、この風力発電事業が終了する20年後に大きな問題が見えてきます。町長はそれを認識していますか。

町長　八森山は色麻町だけでなく加美町（の所有）が多い。色麻で反対しても加美町では受け入れると思われます。

大内　20年後、老朽化した巨大な風力発電設備を撤去する時に、莫大なお金が必要です。それは当然事業者が準備するのですが、そのお金を積み立てられなかったり、事業者が倒産する可能性もあります。

今年5月の「帝国データバンク倒産動向速報記事」によると、「神奈川県内の大手の再生可能エネルギー事業者が負債150億円で倒産」という記事があります。

今年9月に、新潟県上越市で風車の撤去作業が始まりましたが、撤去費用が3基で1億5千万円です。それを八森に当てはめると10億円になりますが、八森で予定する風車の大きさは2倍以上なので、当然、撤去費用も相当なものになると思われます。

20年後、万が一町民の税金から払うような事態になった時、賃貸契約書にサインした本人として、町長は責任を取れますか。

町長　風力発電を認可するのは経産省で、町の責任はどの程度求められるのか。原発はダメで、ではエネルギーはどうするのか、ということがあります。

大内　ここは国のエネルギー問題ではなく、色麻町のことについて議論する場です。土地の賃貸借契約は、町と事業者の問題で、国は関係ありません。当然補償も一切ありません。

町長　そういうことにならないようにと願ってやるしかない。

大内　こういう問題があることが各地の自治体でも認識され始め、すでに対策を取っている自治体もあります。しっかりした対策を取るためには時間が必要です。ぜひ対策への取り組みを進めていただきたい。

町長　慎重に判断しながら進めます。

Q ウレタンマスクの情報提供を

A 周知を図ります

大内　不織布やウレタンなど、マスクの素材がどれくらい飛沫をカットするかの実験結果では、ウレタンは1％未満になっています。

若い人を中心にウレタンマスクはよく見かけます。危ないと感じる場では、不織布マスクも重ねるなど、町民が状況に応じて判断できるように、ウレタンマスクについての情報提供も必要ではないですか。

浅野保健福祉課長　今後ウレタンについても、周知を図っていきたい。

委員会活動 Report レポート

総務教育常任委員会

委員長　相原和洋

①定住促進事業

平成28年度から定住人口の増加と活性化を図る目的。色麻町定住促進住宅取得等補助金は上限を50万円とする。令和2年度新築1件・リフォーム2件、令和3年8月現在、新築2件・リフォーム1件。また、色麻町三世代同居等支援事業補助金は上限を100万円とする。令和2年度リフォーム2件・令和3年8月現在、新築1件。

また、「空き家バンク」についても調査し、令和2年度の新規登録5件・令和3年8月現在で空き家9件・空き地2件の登録があり、利用希望も12名あるとのこと。

※委員会としての要望

最終的に定住化を促進する上で奨励金の要件の改正や空き家バンクの登録件数の拡充と民間事業者とのタイアップ。財政を勘案した中での町有地等を活用した宅地造成を早急に具体化できるように努めて頂きたい。

②財務諸表

令和元年度から「統一的な基準」により、資産台帳の整備に着手、本町が所有する全ての資産と負債状況や行政サービスに要したコストを把握し複式簿記に基づいて発生主義による財務書類を作成。これにより団体間の比較が可能となり、決算分析や予算編成へ活用を図る。書類としては4表または3表から構成するもので、これにより行政サービスを行う上での予算編成や行政評価・財政指標の設定や適切な資産管理をすることが可能。

③消費生活相談事業

商品の品質に関する疑問や苦情、悪徳商法による契約トラブルなど、消費生活に関する様々な相談を受け、解決するためのアドバイスをおこなっている。令和2年度16件の相談件数が報告済み。

※委員会としての要望

事業内容からある一定の成果は見受けられるがこれまで以上に事業の啓発内容を精査し継続事業として努めて頂きたい。

産業民生常任委員会

委員長　白井幸吉

①認定こども園

予定地は位置的に中心ではなく、将来に亘る送迎の負担を考えた時、新たな場所としては公平さに欠ける。

認定こども園計画は、町民への説明と理解が重要であり、基本計画の概要版1枚の配布だけでは、理解を得られない。今後も詳細に説明をし、理解を得る必要がある。

◎委員会の要望・提言

一．町民への説明と理解を得る努力をすること。

二．事業者選定審査委員には、専門的知識を有する委員を選出すること。

また、事業者決定は審査会を徹底的に行い決定すること。

三．建設の際は、園児の安全を最重点とすること

四．会計年度任用職員の採用を事業者に強く要請すること。

②有害鳥獣対策について

令和2年度は各地区の協力により、ワイヤーメッシュ柵を約41㎞設置した。

その効果はイノシシの侵入場所の特定と行動制限が出来たことにより、わなの設置箇所が明確になり、捕獲頭数が増えた。

本年度は、ワイヤーメッシュ柵など、約20㎞を地区の協力により実施する予定である。

また、全国市議会基地協議会の席上で、本町議会の中山議長の要望発言により、国において演習場との境界に設置した柵の設置制限期間の延長と、占用した場合の土地使用料の減免について協議することになった。

◎委員会の要望・提言

一．隙間無く広域柵が早期に設置出来る様、関係機関と協議を進めること。

二．河川の堤体に柵が設置出来るよう、県に強く要望すること。

三．行動範囲の把握が重要であり、発信器を付けることを提案する。

風の人 土の人

まちは、他所（よそ）から来た“風の人”と、地元に生まれ育った“土の人”で成り立ち、まちの風土が作られていく

高根地区
後藤　郁代さん

ごとう・いくよ
1984年生まれ
岩手県釜石市出身
高根地区在住
義父、夫、小学6年の4人と
愛犬一匹家族

自立した大人になってほしい

じいちゃんのウニ

釜石の実家は、目の前が海でした。じいちゃんが漁師で、ウニとかアワビの養殖をしていて、遊びに行くと、割ったウニを食べさせてくれました。ウニは醤油をかけて食べるより、海水で洗ってそのまま食べるのがおいしいですね。

浜では魚は安いけど、ダイコンなんか小さくて高い。色麻に来て、こんなに大きいのが採れるんだとか、野菜が安いのにびっくりしました。

「どこに行っても大丈夫だから」

初めて就職したのが旅館。接客の仕事ができるか不安だったけど、やればやったなりに、人としゃべるのも好きになりました。でも仕事が大変で、怒られてばかり。一年でヤバいと思いましたが、そこで辞めたらダメなような気がして、怒られなくなるまでしばらくいました。人に媚びるのは嫌だったので、間違ったことをしてる人に媚びを売ってまで従えないところもありました。

やめる時に、先輩から言われました。「ここで勤まったんだから、どこに行っても大丈夫だから」と。

野菜料理に苦戦

野菜料理を作るようになったのは色麻に来てからです。亡くなったばあちゃんがいろいろ作って見せてくれたから、それを思い出し、少しずつできるようになりました。でもおいしい料理を作る親戚のおばちゃんたちに出せるものは、まだできないですね。

好きな曲で「全然イケる！」

出産は実家に帰ってしました。96時間もかかって、すごく苦しかった。もう死ぬんじゃないかと。それが分娩台に上って、好きな曲がBGMで流れてきたとたん、気力が戻ってやる気がみなぎってきたんです。「全然イケるイケる！」みたいな感じで。単純ですね。

難産になったのは、臨月の時に、怖くて運動しなかったからだと思います。

身の回りのことができる自立した大人に

子どもが社会人になったときには、身の回りのことができる自立した大人になってほしい。それでふだんから、ちょっとしたことを手伝ってもらっています。机の整理整頓はほとんど手を貸さないし、私の忙しいのを見て、風呂掃除や食器出しなど、手伝ってくれることが増えました。

（談）

次回の会議は
12月7日㈫からの予定です。

議会の様子はパソコン・スマホで、生中継（録画）されております。

編集後記

10月1日付で2回目の議会だより速報版を発行いたしましたが、町民の皆様ご覧いただけたでしょうか。詳しい内容はこの78号に「ギュッ」と詰まっておりますので、是非見ていただき既読済み？にしてほしいと思っています。

また、新連載の「風の人　土の人」も今回で3回目となり、好評を得ております。ありがとうございます。

我々議会広報常任委員会も、現在のメンバーでの編集・発行作業は、あと一回を残すのみとなりました。議会の中身を知っていただくと共に、議会を身近に感じて頂くため、全員で二年の任期を精一杯全うしたいと考えております。

文責　佐藤　忍

議会広報常任委員会

議長　中山　哲
委員長　佐藤　忍
副委員長　大内　直子
委員　天野　秀実
委員　佐藤　貞善
委員　福田　弘
委員　河野　諭